

ただいま「婚カツ！」中な男女の【恋愛投票箱】

excite.恋愛結婚 大安吉日通信 vol.10

『エキサイト恋愛結婚』 PC/携帯 共通URL: <http://www.excite.co.jp/wedding/>



あっという間に 2009 年も残すところ数日となりました。1 年を振り返ったり、帰省を機に、結婚について考える人が増えるこの時期。『エキサイト恋愛結婚』の入会者が急増する時期でもあります。婚活サイト No.1『エキサイト恋愛結婚』では、恋愛や結婚にまつわるアンケート【恋愛投票箱】を実施しています(月 4 回更新)。今まさにお相手を探している、婚活真っ最中の会員がホッソで答えるアンケート。生コメントも満載で、恋愛や結婚に対する男女の意識差がよくわかります。今回は、2009 年 11 月 22 日～12 月 24 日に実施した投票結果 4 つをお届けします。詳しくは『エキサイト恋愛結婚』サイト上からご覧いただけます。

『エキサイト恋愛結婚』は 22 歳以上・独身社会人限定、国内最大級の婚活サイトです。2003 年の開始以来、9 万人以上の登録があり、幸せな退会をされた方も 21,000 人を超えました！入会時に本人確認する安心サイトで、理想のお相手を探せる機能も満載です。

(2009 年 12 月 27 日現在の正会員数: 男性 8,688 人、女性 20,514 人)

【恋愛投票箱 お題】

- Q1. プロポーズはどちらからするのがいい? (2009/11/22 ~ 2009/11/30)
- Q2. クリスマスが近くなると・・・ (2009/11/30 ~ 2009/12/08)
- Q3. この時代「婚活」しないと結婚相手を見つけるのは難しい? (2009/12/08 ~ 2009/12/16)
- Q4. 料理上手な男性をアナタはどう思う? (2009/12/16 ~ 2009/12/24)

Q1. プロポーズはどちらからするのがいい? (2009/11/22 ~ 2009/11/30)

【女性】

男から	343票	83%
女から	2票	0.4%
どちらでもいい	64票	15.4%
その他	4票	0.9%
(合計:413票)		

【男性】

男から	183票	60%
女から	15票	4.9%
どちらでもいい	105票	34.4%
その他	2票	0.6%
(合計:305票)		

- 男から派 「気になっている彼は、かなりの草食男子なので告白は私がしても構いませんが、プロポーズは男性からが理想です！」(31 才)
- 「肝心な一言はやはり男性からが絶対いいです！」(37 才)
- 「やっぱり、男性から伝えて欲しいです。」(29 才)
- 「それが憧れです！」(28 才)
- 「男性からして欲しい！一生の思い出に残るし、うれしい。」(34 才)
- 「やっぱりプロポーズはされたい」(36 才)
- 女から派 「気持ちを確認したら、こちらからリードしてよかったです。ラブラブですよ。結婚した半数は、女性からと言います。男性依存は古いよね」(40 才)
- どっちでもいい派 「自然の流れの中で結婚する方向に行くのがいいな～」(43 才)
- 「気持ちが同じなら、どっちが言い出したっていいんじゃない？」(28 才)
- その他派 「どちらかが「～すべき」とまでは思いませんが、自分なら男性からしてもらったほうが嬉しいだろうなあ、とは思います。」(45 才)

- 男から派 「そうしたいと思ってる。」(38 才)
- 「自分からしたいですね」(30 才)
- 「鉄板です。」(33 才)
- 「少なくとも自分はそうありたい」(30 才)
- 「当然ですよ。早く言ってみたいです。」(37 才)
- 「女性からは嫌だとは言いませんが、ここはケジメとして自分の口で伝えたいです。」(30 才)
- 「もちろんです。一生のことですから。」(42 才)
- 女から派 「そりゃ、してもらいたさー」(36 才)
- 「時代は変わった！女性の時代」(37 才)
- どっちでもいい派 「多分、自分から言うけど」(35 才)
- 「普通は男だと思うけど、今の時代どっちでもいいのは、恋愛は自由」(37 才)
- 「草食男子が増えているから」(35 才)
- 「自分としては男からと思うが、結婚したいと思ったときに男女関係無く言うべきでしょう。」(43 才)
- 「今は女性のほうが結婚したい人が多い時代 女性から言うぐらいじゃないとチャンス逃がしちゃうよ！僕は自分から言うと思うけど 女性の受け身は時代に合わない」(37 才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

女性が強くなったといわれる時代とはいえ、プロポーズとなるとやっぱり男性からしてほしい！という女ゴコロが顕著に出た結果となりました。実に83%もの女性が、男性からのプロポーズを望んでいます。ロマンチックなプロポーズシーンを映画やドラマで見たりすると、「素敵 私もいつかあんなふうにされたい」なんて夢を抱くのが女性。欧米では男性が膝まついて求婚するのはよくある話ですが、そこまでいかずとも「一生の思い出に」男性が素敵な演出してくれたなら、女性はずっと覚えていますよ！

対して、「男性から」と答えた男性は60%、そして「どっちでもいい(どちらがしてもいい)」と答えた男性が34%にも上りました。気持ちさえあれば形式にとらわれないという後者のタイプ(特に草食系男子)には、どちらが言おうが関係ないんですよ。

Q2. クリスマスが近くなると・・・(2009/11/30 ~ 2009/12/08)

【女性】

正直あせる	97票	19.7%
落ち込む	89票	18.1%
前向きにがんばる!	67票	13.6%
気にしない	209票	42.6%
その他	28票	5.7%
(合計:490票)		

【男性】

正直あせる	66票	18.9%
落ち込む	71票	20.4%
前向きにがんばる!	49票	14%
気にしない	149票	42.8%
その他	13票	3.7%
(合計:348票)		

- 正直あせる派 「やっぱり街中で楽しそうにしているカップルを見たり、クリスマスディナーとかのチラシを見たりすると・・・」(28才)
「うらやましくなります」(30才)
- 落ち込む派 「さびしいよぉ」(34才)
「イルミネーションが寒々しく見えます。」(39才)
「1人でもどうやって楽しむか、そればかり考えています。」(34才)
- 前向きにがんばる!派 「こればかりはタイミング!」(26才)
「前向きになっていたら、クリスマスと一緒に過ごす方に出会えました。」(34才)
「やっぱあきらめちゃつまないよ」(31才)
- 気にしない派 「全く気にしません。気にしたことない。」(34才)
「ただもう今年もあと少しで終わるな～って感じる程度」(31才)
「恋人と過ごす日とは思ってません。むしろ家族と過ごす日では?クリスマスより誕生日の方が大事です。でもイベントは賑やかだし明るいし好きですよ。忙しい時期なのでそんなに遊ばせんが。」(36才)
- その他派 「クリスマスよりもお正月にひとりのほうが寂しく感じます。」(40才)
「お誕生日会で毎年盛り上がる!」(36才)

- 正直あせる派 「街もテレビも雑誌もクリスマス一色では、気にしないつもりでいても無理」(40才)
「どうしても好きな人と一緒に過ごすロマンチックなクリスマスに憧れてしまう」(33才)
- 落ち込む派 「一人でケーキを食べる夜...」(30才)
「一段と寒さが身にしみます。(T_T)」(36才)
「くやしー」(37才)
- 前向きにがんばる!派 「クリスマスが近いから、というわけではないですが、クリスマスも含めて前向きに行きたいですね。」(34才)
「今からいい方を探しますよ!」(35才)
- 気にしない派 「クリスマスよりむしろ年末年始のカウントダウンを好きな人と新年を迎えたいですね。」(37才)
「気にすることでもなさそうです」(27才)
「仕事柄クリスマスは忙しいので・・・」(40才)
「周りが騒ぎすぎです。日本は、11月中旬から」(35才)
「気にする人は、キリストだけではなく釈迦の誕生日も祝えばいいと思う。」(27才)
- その他派 「やっぱり寂しいですよ。それにしてもみなさんの書き込み読んでみるとこうゆうサイトにいるのに頑張るって感じのコメントが少ないのにビックリです」(37才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

不況でも、街中は華やかなデコレーションでいっぱいでしたね(これを一気に片付けて正月飾りに切り替えるのは大変だなあと毎年思います)。エキサイト恋愛結婚のサイトでもクリスマスバージョンのイラストに切り替わったのをご存知でしたか?

この時期、パートナーがいなくて寂しいイメージが先行してしまっていますが、実際は「気にしない」と答えた男女が約43%、そして「正直あせる」「落ち込む」と答えた男女は約39%という結果になりました。気にしすぎてよくないし、落ち込んでみられません。「クリスマスが近いから、というわけではないですが、クリスマスも含めて前向きに行きたいですね」という男性(34才)のコメントを皆さんに贈ります。

Q3. この時代、「婚活」しないと結婚相手を見つけるのは難しい？ (2009/12/08 ~ 2009/12/16)

【女性】

大いにそう思う	219票	48.2%
少しはそう思う	158票	34.8%
そうは思わない	43票	9.4%
わからない	31票	6.8%
その他	3票	0.6%

(合計:454票)

- 大いに
そう思う派 「20代で自然と結婚できると思いながら、40歳に。自分から動かねば、ずっと状況は変わらないと痛感しています。」(40才)
「30前になると飲み会の誘いがなくなり異性と交流の場がなくなる」(31才)
「普通に待っていても運命の相手は現れないことがわかったからです。自分から探しに行かなければ！」(36才)
「自分で動かないことには。。。人間関係が希薄になっているし、紹介とか望めない。」(28才)
「毎日を必死に生きているだけでは決してご縁には恵まれない気がします。やはり草食系が増えたからでしょうか。」(42才)
- 少しは
そう思う派 「時代と言うか、年齢で…。婚活しても 難しいし」(38才)
「恋愛や結婚しなくてもいい人が増えていると感じるから」(34才)
- そうは
思わない派 「自分の気持ちの持ちようと思います」(40才)
「結婚願望が本当に強い人なら婚活しなくても結婚できると思う。その時にいる恋人と結婚すればいいわけだし…。結婚に対して構えてしまう人が、婚活が必要なんだと思う。」(32才)
- わからない派 「適齢期はとくに過ぎてますけど、こればかりは縁の問題ですからねえ…。」(39才)
- その他派 「出会いがあってもそれを出会いとしないだけなので、本人次第なのではないでしょうか(笑)」(36才)

【男性】

大いにそう思う	151票	48.2%
少しはそう思う	110票	35.1%
そうは思わない	33票	10.5%
わからない	13票	4.1%
その他	6票	1.9%

(合計:313票)

- 大いに
そう思う派 「どこまでが婚活かは難しいけど。恋愛結婚だって、出会いから結婚まで持っていく過程は(無意識の)婚活とも言えるわけだし」(40才)
「婚活しても、相手が見つかるかすごく不安になるときもありますので。何もしないと、もう年取るだけのような気がします。」(35才)
「職場に女性がいらないし、残業続きだから婚活しないと無理です」(36才)
「個性が多様化しているので母数を上げないとマッチングは難しいと思います。」(38才)
「各自価値観が有りすぎるからしょうがない」(37才)
- 少しは
そう思う派 「しかし、焦りは禁物！」(39才)
「出会いが少ないのは確か」(33才)
「がんばります」(32才)
「婚活という意識は大事だと思う」(40才)
- そうは
思わない派 「自分も含めて、今までの縁を蔑ろにしてください。」(33才)
「婚活は出会いのチャンスであって、婚活しないと結婚できないわけではないと思う。」(34才)
- わからない派 「婚活 = タイミングを逃した人」(35才)
「出会いの場所って点では、多様になったので考えようによっては“会いやす”くなったのでは？ただ、婚活ありきな考えに走ってしまうと、結婚 = ゴールで終わりそうな怖さもある」(34才)
- その他派 「とにかく女性の男性に対する理想が高すぎる。真面目に婚活しても難しい」(42才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

2008年から始まった婚活ブームも、今年でかなり定着した感があります。いまや小学生や幼稚園児まで「婚活」という言葉を知っていたりするんですね。もちろんその言葉が生まれた背景や社会問題まで十分理解しているわけではありません。でも「結婚 = 誰もができる当たり前のこと」ではないと、子供の頃から意識をもつことは必要だと感じます。

そして本アンケート結果からも、多くの方が婚活の必要性を強く感じていることが明らかとなりました。「婚活しないと相手を見つけるのは難しい」と答えた男女は83%に！（「大いにそう思う」「少しはそう思う」と答えた方の合計）

「普段の生活に出会いがない」「ただ待つだけではもう出会えない」という『環境』への言及と、せっかく婚活して異性に出会えても「価値観の多様化」「積極性がない」「理想が高すぎる」という理由でなかなかうまくいかない『個々の姿勢』への言及が目立ちました。

Q4. 料理上手な男性をアナタはどう思う？ (2009/12/16 ~ 2009/12/24)

【女性】

かなり好印象！	228票	53.7%
少しポイントアップ♪	109票	25.7%
だからと言って特に何とも...	61票	14.3%
その他	26票	6.1%
(合計:424票)		

- かなり好印象！派 「家事全般をまめにこなす男性は最高」 (38 才)
 「一緒につくるの楽しそう 一人でキッチンで作るより、2人が楽しいと思う！」 (28 才)
 「できないより出来る方が良いし、自分より出来る人なら教えて欲しい。女性の料理にアドバイスはしてもケチを付けるような人は男女ともにだめでしょう。」 (34 才)
 「男性が手際はよく料理作っている姿は魅力的！」 (41 才)
- 少しポイントアップ派 「出来ないよりは、いいといった程度じゃないかと思う。」 (31 才)
 「すごく上手い人はちょっと気後れしちゃうけど、簡単なものでも作れる人がいいな、料理を作る人の気持ちが分かってくれる人が良いと思う」 (39 才)
- だからと言って特に何とも...派 「料理が出来るかどうかなんてどうだって良いです。そんなコトより、誰にも負けない特技があったり、一生懸命仕事をしている人の方が、素敵。」 (31 才)
- その他派 「食器や料理器具の片づけまで出来る人なら好印象」 (34 才)

【男性】

自信アリ！	41票	20.5%
簡単なモノなら作れる程度	90票	45%
腕はないが上達したいと思う	43票	21.5%
腕もなく、上達したいとは思ってない	20票	10%
その他	6票	3%
(合計:200票)		

- 自信アリ！派 「普段から家事やっていますし」 (27 才)
 「ちっちゃい頃からしていたので料理は好きですね。広いキッチンのある部屋に住みたい」 (34 才)
 「女性より上手だとひかれるので...そこそこということにしていますが」 (40 才)
 「料理はセンスです。」 (33 才)
 「料理学校で学んでいます。」 (38 才)
 「調理も食べるのも好きなので...女性の評価や価値観は大きなヒントでしょうね、ありがたいです」 (37 才)
 「基本的にどんなものでも作れるし、味も定評はありますが、プロと比べるとどうかな。」 (39 才)
- 簡単なモノなら作れる程度派 「家事分担OK！味は保障しませんが(笑) (30 才)
 「人様に食べさせられる「料理」かは疑問だが、自分の食べたいものくらいはとりあえず何でもやってみる。」 (39 才)
- 腕はないが上達したいと思う派 「食べてくれる相手がいれば努力します！！」 (35 才)
 「かといって料理教室に通うのは勇気がいるし、、教えてくれる女性がいたら」 (36 才)
 「一人暮らししていると料理できるようになりたいと感じます」 (26 才)
- その他派 「自信とまでいかないが、それなりに作れる。」 (41 才)

【恋愛結婚プロデューサー 角倉恵美の視点】

男性タレントが料理番組で活躍している姿が当たり前になり、男性料理研究者も活躍し、男性向けのレシピ本も人気です。今回のアンケートで、手料理に「自信アリ！」と答えた男性は約 21%、「簡単なモノなら作れる程度」とした男性は 45%で、3人に2人の男性が手料理に取り組んでいることが判明しました！

料理上手な男性を「かなり好印象」と答えた女性も 54%に上り、男女のニーズが合っている部分ですね。手際よく料理を作る人は男女とも大人気です。巷の料理合コンでも活躍できそうですし、巣ごもり消費が伸びる今、家で手料理というデートは鉄板ですし、結婚後の共働き家庭が多い中、男性の手料理は必須項目ともいえるでしょう。「相手の料理にアドバイスはしてもケチはつけず」「(いくら上手でも)女性が気後れしない程度に」「料理を作ってくれる相手の気持ちがわかる人である」という声もあがっていました。

エキサイト恋愛結婚 URL: <http://www.excite.co.jp/wedding/>

『エキサイト恋愛結婚』は2003年のオープン以来、累計で90,000名以上の方が正会員として活動されており、これまで報告があっただけでも**21,867名**(2009年12月27日現在)の方が幸せに退会されている、**No.1の婚活サイト**です。

エキサイト独自の機能やコンテンツを展開し、本人確認を必須とする婚活サイトの中でも、「会員数」「サービス」「機能」「信頼性」ともに業界トップと評価をいただいております。これまでにNHK、TBS、フジテレビ、日本経済新聞、AERA、R25.jp、女性誌等の多数のメディアで「理想の相手を選びやすい、安心な婚活サイト」として紹介され、婚活ブームを背景に入会者が急増中です。エキサイト恋愛結婚を通じて多くの方が素敵なパートナーとめぐり会えるように、今後も一層サービス向上に努めて参ります。

エキサイトプレスリリース URL: <http://blog.excite.co.jp/pr/>

本件に関するお問合わせ・取材等のお申込み先

エキサイト株式会社 広報・PR担当: 一森/高橋

TEL:03-5488-6800(代表) TEL: 03-5488-6802 (広報室直通) FAX: 03-5421-1849 E-mail: press@excite.jp